

県内経済の動き

概況

〔2023年2月～2023年4月の動き〕

県内経済に持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（2月）は6カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（3月 細島港）は2カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（3月 全店ベース）は18カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（4月）は8カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（3月）は5カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（4月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。有効求人倍率（3月）は前月比横ばいの1.46倍で、4月の企業倒産は前月比横ばいの2件、負債額は同7百万円減の62百万円となった。

全国的に賃上げの動きが広がるなか、県内でも賃上げの動きが一部でみられた。ゴールデンウィークの人出も好調で、経済活動の活性化が期待される。